

## 9月の天候

2012年（平成24年）9月の特徴：

### ○北日本中心に記録的な高温

上・中旬は日本の東海上で太平洋高気圧の勢力が非常に強く、北・東日本に張り出したため、北・東日本では気温がかなり高かった。特に北日本では月平均気温が統計を開始した1946年以降で最も高くなり、記録的な高温となった。このため、日本の平均気温偏差<sup>1</sup>も1898年以降9月として最も高くなった。

### ○台風第16号と第17号による大雨・暴風・高波・高潮

月の中頃は台風第16号の影響により、西日本から沖縄・奄美にかけて大雨・暴風・高波・高潮となった。また月の終わりには台風第17号の影響により、全国的に大雨・暴風・高波・高潮となった。

### ○東日本で日照時間がかなり多く、北・東日本の一部で中旬にかけて少雨

秋雨前線の日本付近での活動は一時的で、東日本の月間日照時間はかなり多くなり、特に東日本日本海側では統計を開始した1946年以降で最も多くなった。また、東北地方から東日本にかけての一部では、上・中旬は降水量が少なく、7月下旬後半からの少雨の状態が続いた。

## 1 概況

上・中旬は、日本の東海上で太平洋高気圧の勢力が非常に強く、北・東日本では、高気圧に覆われて晴れたことや、高気圧の張り出しに伴い南から暖かい空気が流れ込んだことなどにより気温がかなり高く、北日本では月平均気温が統計を開始した1946年以降で最も高くなり、記録的な高温となった。また、秋雨前線の日本付近での活動は下旬の一時的なもののみで、東日本の月間日照時間はかなり多くなり、特に東日本日本海側では統計を開始した1946年以降で最も多くなった。東北地方から北陸地方、関東甲信地方の一部では降水量が少なく、7月下旬後半からの少雨の状態が続き、取水制限が実施されたなどの影響があった。

西日本では、月の前半は南からの湿った気流の影響により雲が広がりやすかったが、沖縄・奄美では、高気圧に覆われて晴れた日が多かった。

月の中頃には、台風第16号の影響により、西日本太平洋側から沖縄・奄美にかけて大雨・暴風となった。また、沖縄・奄美と九州を中心に高潮となり、那覇市や長崎市などで過去に記録した最高潮位を上回る高い潮位を観測した。その後も、中旬の終わりにかけて台風から変わった温帯低気圧や日本海の前線にむかって南から湿った空気が流れ込み、西日本から北日本にかけて大気の状態が不安定となり、東海地方で大雨となったり、関東地方と東海地方では竜巻が発生した所があった。

下旬は、東・西日本では天気は数日の周期で変化し、北日本と沖縄・奄美では、気圧の谷や湿った空気の影響により曇りや雨の日が多かった。日本の東で太平洋高気圧が非常に強い状態は中旬までで収まり、北日本を中心とする記録的な高温は解消した。旬の終わりは、台風第17号の影響により、全国的に大雨・暴風・高波・高潮となった。

なお、月をとおして、北日本から西日本にかけては、南からの湿った空気や上空の寒気の影響により、大気の状態が不安定となり雷が発生した日が多かった。

<sup>1</sup> 日本の平均気温偏差

地球温暖化などの長期の気候変化をみるために、都市化の影響の少ない17地点（網走、根室、寿都、山形、石巻、伏木、長野、水戸、飯田、銚子、境、浜田、彦根、宮崎、多度津、名瀬、石垣島）の気温偏差を平均して求めている。

## 2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

### (1) 平均気温

月平均気温は、北・東日本でかなり高く、北日本で平年を3℃以上、東日本では平年を1℃以上上回った。西日本では高かった。札幌（北海道）、仙台（宮城県）、熊谷（埼玉県）、彦根（滋賀県）など51地点で9月の月平均気温の高い方からの一位を更新した。一方、沖縄・奄美では低かった。

### (2) 降水量

月降水量は、東日本日本海側、沖縄・奄美で多かった。北日本日本海側、東日本太平洋側、西日本では平年並で、北日本太平洋側で少なかった。

### (3) 日照時間

月間日照時間は、東日本でかなり多く、北日本日本海側、西日本太平洋側で多かった。深浦（青森県）、若松（福島県）、富山、高田（新潟県）では9月の月間日照時間の多い方からの一位を更新した。北日本太平洋側、西日本日本海側では平年並で、沖縄・奄美で少なかった。

地域平均平年差（比）と階級（2012年9月）

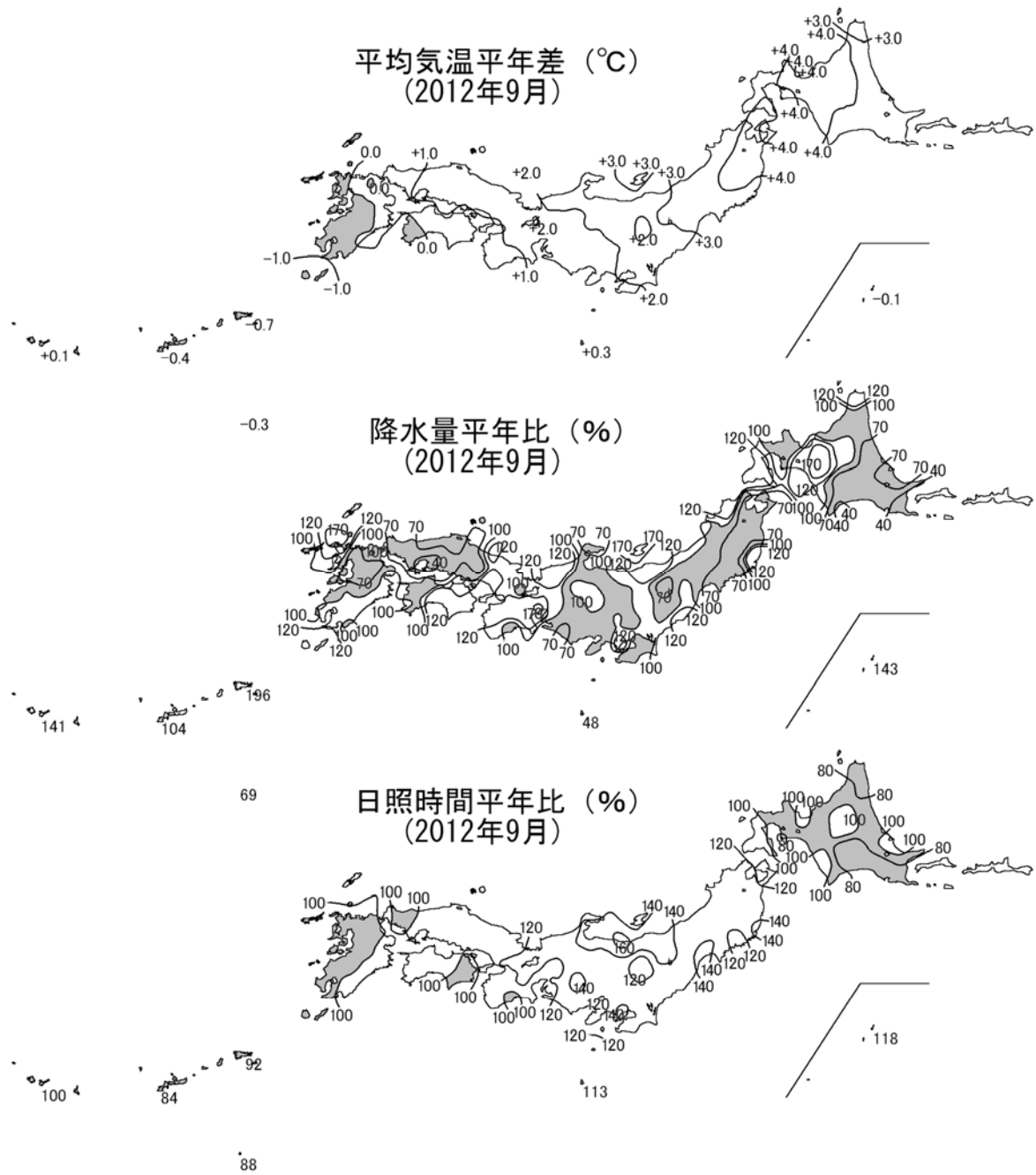
	気温 平年差 ℃（階級）	降水量 平年比 %（階級）	日照時間 平年比 %（階級）		気温 平年差 ℃（階級）	降水量 平年比 %（階級）	日照時間 平年比 %（階級）
北日本	3.7 (+)*	93 (0) 日 109 (0) 太 79 (-)	109 (+) 日 110 (+) 太 107 (0)	北海道	3.8 (+)*	96 (0) 日 119 (0) 才 70 (0) 太 80 (-)	91 (-) 日 97 (0) 才 90 (-) 太 85 (-)
				東北	3.5 (+)*	88 (-) 日 98 (0) 太 81 (-)	131 (+)* 日 134 (+)* 太 129 (+)*
東日本	1.9 (+)*	101 (0) 日 123 (+) 太 95 (0)	130 (+)* 日 143 (+)* 太 126 (+)*	関東甲信	2.0 (+)*	89 (0)	129 (+)*
				北陸	2.5 (+)*	123 (+)	143 (+)*
				東海	1.4 (+)	104 (0)	121 (+)*
西日本	0.5 (+)	100 (0) 日 90 (0) 太 108 (0)	104 (0) 日 102 (0) 太 105 (+)	近畿	1.2 (+)	125 (+) 日 104 (0) 太 133 (+)	115 (+) 日 118 (+) 太 114 (+)
				中国	1.4 (+)	68 (-) 陰 85 (0) 陽 48 (-)	108 (0) 陰 107 (0) 陽 109 (0)
				四国	0.3 (0)	117 (0)	101 (0)
				九州北部	0.0 (0)	90 (0)	98 (0)
				九州南部 ・奄美	-0.6 (-) 本 -0.6 (-) 奄 -0.7 (-)	132 (+) 本 111 (0) 奄 228 (+)*	99 (0) 本 100 (0) 奄 93 (-)
沖縄・奄美	-0.4 (-)	162 (+)	94 (-)	沖縄	-0.3 (-)	136 (+)	95 (-)

階級表示 (-):低い(少ない) (0):平年並 (+):高い(多い) 地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)  
(\*)はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美  
太:太平洋側 更新日:2012.10.01

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は154地点である。

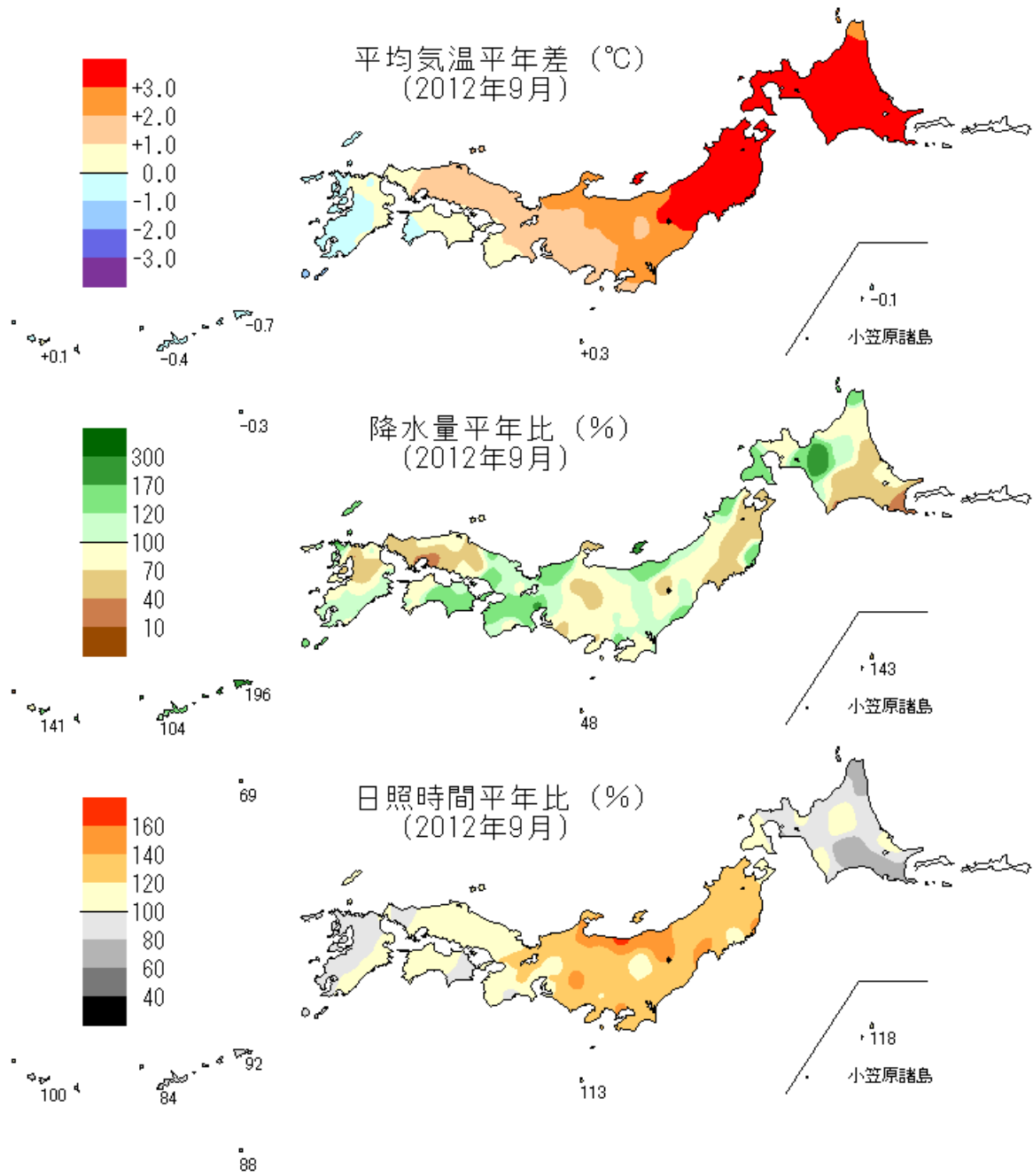
・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981~2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981~2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

平年差（比）図（2012年9月）（等値線図）



注) 陰影の部分は、平年値より低い（少ない）地域を示す。

平年差（比）図（2012年9月）



### 3 旬別の天候経過

**上旬**：日本の東海上で太平洋高気圧の勢力が非常に強く、北・東日本に張り出したため、北・東日本では晴れて暑い日が多かった。このため、北日本の旬平均気温は統計を開始した1961年以降で最も高くなるなど記録的な高温となった。また、沖縄・奄美も、高気圧に覆われて晴れた日が多かった。一方、本州の南から北上してきた上空の寒気の影響や、南からの湿った空気の影響により、西日本を中心に雲が広がりやすく、大気の状態が不安定となり所々で雷雨となった。また、旬の中頃と終わりには、日本海の前線の影響により、北日本から西日本にかけての日本海側で雨が降った。

**旬平均気温**は、北・東日本でかなり高かった。西日本、沖縄・奄美では平年並だった。

**旬降水量**は、北・東日本日本海側、西日本太平洋側では多かった。北・東日本太平洋側、西日本日本海側では平年並で、沖縄・奄美ではかなり少なかった。

**旬間日照時間**は、北日本日本海側でかなり多く、北日本太平洋側、東日本、沖縄・奄美で多かった。西日本では平年並だった。

**中旬**：上旬に続いて、日本の東海上で太平洋高気圧の勢力が非常に強く、北・東日本では晴れて暑い日が多かった。このため、北・東日本の旬平均気温は、共に統計を開始した1961年以降で最も高く、記録的な高温となった（東日本は2011年の値とタイ記録）。旬の前半は、西日本と沖縄・奄美でも高気圧に覆われて晴れた所が多かった。15日から17日にかけては、台風第16号の影響により、沖縄・奄美から西日本太平洋側にかけて大雨となり、鹿児島県大島郡与論町与論島(ヨンジマ)で42.1メートルなど、4地点で日最大風速の観測史上1位の値を更新するなどの暴風となった。また、沖縄・奄美と九州を中心に高潮となり、那覇市や長崎市など12地点で過去に記録した最高潮位を上回る高い潮位を観測した。その後は台風から変わった温帯低気圧や日本海の前線にむかって南から湿った空気が流れ込んだため、18日は西日本中心に、その後も旬の終わりにかけて北・東日本で大気の状態が不安定となり、18日は東海地方で大雨となり、18～19日には関東地方と東海地方で竜巻が発生した所があった。

**旬平均気温**は、北・東日本でかなり高く、西日本で高かった。一方、沖縄・奄美では低かった。

**旬降水量**は、北日本太平洋側でかなり少なかった。一方、西日本太平洋側、沖縄・奄美では多かった。北日本日本海側、東日本、西日本日本海側では平年並だった。

**旬間日照時間**は、北日本太平洋側、東日本でかなり多く、北日本日本海側で多かった。一方、沖縄・奄美では少なかった。西日本では平年並だった。

**下旬**：東・西日本では天気は数日の周期で変化し、北日本と沖縄・奄美では、気圧の谷や湿った空気の影響により曇りや雨の日が多かった。日本の東で太平洋高気圧が非常に強い状態は収まり、それまでの記録的な高温は解消した。22日から24日にかけては、本州の南岸の前線を低気圧が東進した影響により、北日本から西日本にかけての太平洋側を中心に曇りや雨となり、東日本太平洋側では大雨となった所があった。また、旬の終わりは台風第17号の影響により、全国各地で大雨・暴風・高波・高潮となった。

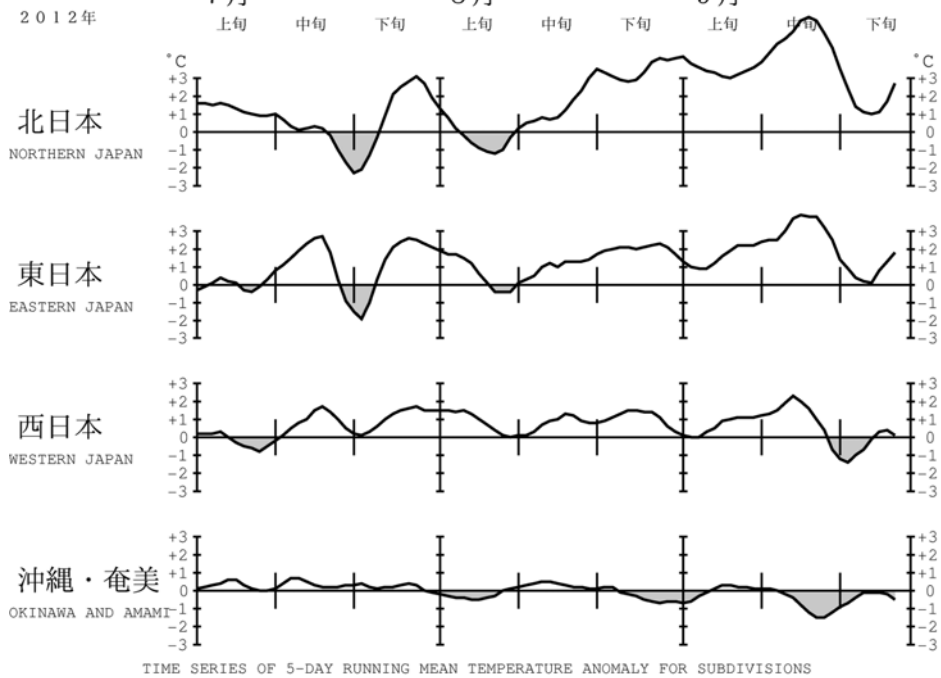
**旬平均気温**は、北日本でかなり高く、東日本で高かった。一方、沖縄・奄美では低かった。西日本では平年並だった。

**旬降水量**は、沖縄・奄美でかなり多く、東日本日本海側、西日本太平洋側で多かった。一方、西日本日本海側で少なかった。北日本、東日本太平洋側では平年並だった。

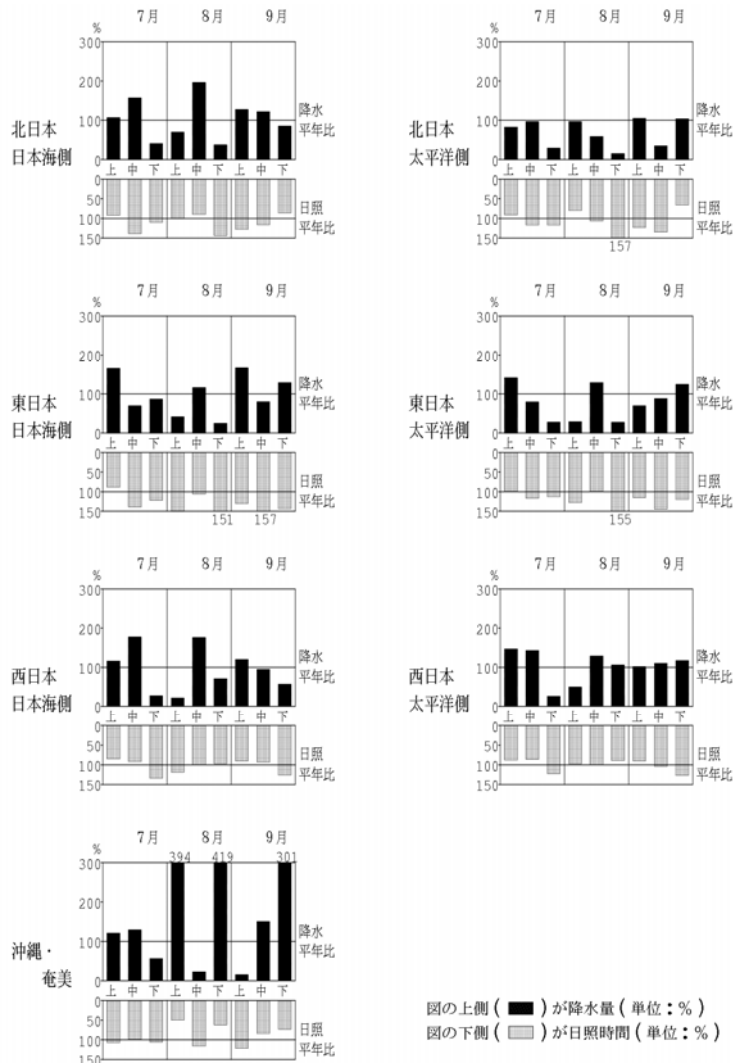
**旬間日照時間**は、北日本、沖縄・奄美で少なかった。一方、東・西日本で多かった。

### 地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

2012年

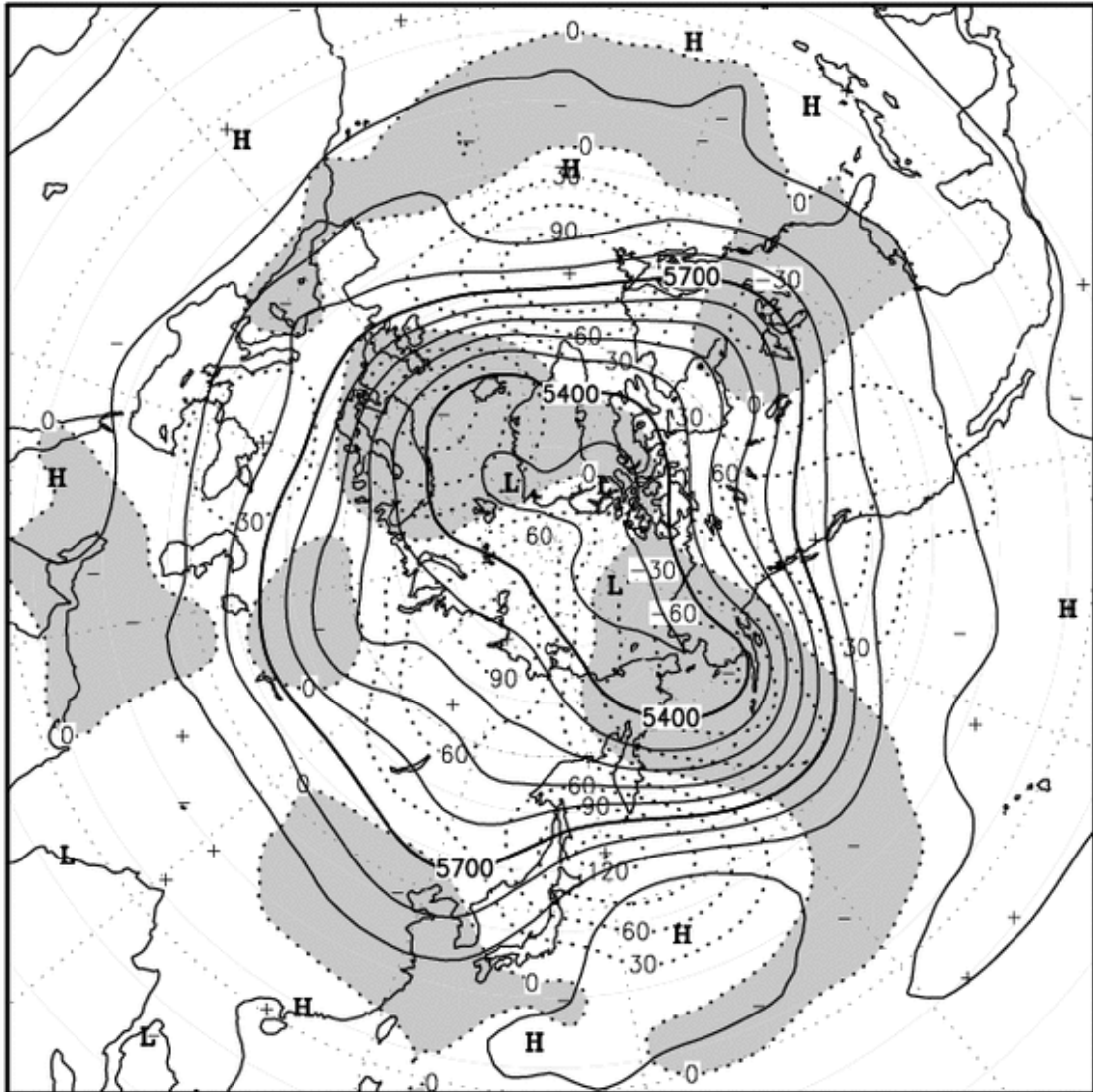


### 旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



## 4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：日本周辺では、黄海付近が気圧の谷で負偏差となった。一方、日本の北東で偏西風が大きく北に蛇行し、日本の北東海上を中心に顕著な正偏差となり、日本の東海上では太平洋高気圧が強まった。このため北日本を中心に記録的な高温となった。



2012年9月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）  
陰影域は負偏差

## 5 全国気候表 2012年9月

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比) 階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
札幌	22.4	(+4.3)	+*	191.0	(141)	+	9	166.2	(104)	○
稚内	19.4	(+2.6)	+*	169.0	(137)	+	13	125.7	(71)	—
北見枝幸	19.0	(+3.0)	+*	112.5	(80)	○	14	122.2	(76)	—
旭川	20.5	(+4.6)	+*	144.5	(110)	○	13	156.1	(110)	+
留萌	21.0	(+4.2)	+*	121.0	(87)	○	13	166.1	(97)	○
羽幌	21.3	(+4.4)	+*	101.0	(71)	—	11	155.8	(88)	—
岩見沢	21.5	(+4.6)	+*	291.5	(226)	+*	10	153.9	(92)	—
倶知安	20.2	(+4.3)	+*	115.0	(86)	○	13	145.6	(96)	○
小樽	21.6	(+3.9)	+*	89.5	(71)	○	11	165.7	(101)	○
寿都	21.5	(+3.7)	+*	135.5	(98)	○	10	153.8	(98)	○
網走	19.8	(+3.5)	+*	84.0	(78)	○	9	167.7	(102)	○
紋別	19.3	(+3.2)	+*	63.5	(50)	—	8	154.3	(95)	○
雄武	18.7	(+3.2)	+*	98.5	(73)	○	8	141.3	(86)	—
釧路	19.3	(+3.3)	+*	66.0	(42)	—*	7	97.4	(65)	—*
根室	18.7	(+3.0)	+*	34.0	(20)	—*	8	110.6	(76)	—
帯広	20.3	(+4.0)	+*	80.0	(58)	—	10	103.2	(72)	—*
広尾	19.4	(+3.4)	+*	97.0	(37)	—*	11	111.1	(82)	—
室蘭	21.6	(+3.6)	+*	148.5	(90)	○	10	130.5	(78)	—*
苫小牧	21.4	(+4.0)	+*	269.5	(161)	+*	8	132.2	(86)	—
浦河	21.5	(+4.2)	+*	149.0	(106)	○	7	183.3	(115)	+
函館	22.5	(+4.2)	+*	194.0	(127)	+	11	162.5	(103)	○
江差	23.0	(+3.9)	+*	222.0	(167)	+	11	188.3	(116)	+
青森	23.5	(+4.2)	+*	76.0	(62)	—	6	201.3	(127)	+*
深浦	22.4	(+3.3)	+*	273.0	(168)	+*	12	202.4	(133)	+*
むつ	22.2	(+3.9)	+*	67.5	(40)	—*	8	148.1	(102)	○
八戸	23.1	(+4.2)	+*	101.0	(60)	—	10	182.4	(127)	+*
秋田	24.2	(+3.8)	+*	159.0	(99)	○	13	191.3	(124)	+*
盛岡	23.2	(+4.5)	+*	89.5	(56)	—	5	152.1	(123)	+*
大船渡	23.0	(+3.5)	+*	125.0	(62)	—	14	131.3	(113)	+
宮古	22.7	(+3.9)	+*	333.0	(156)	+	15	181.1	(141)	+*
仙台	23.9	(+3.2)	+*	130.0	(69)	—	13	176.5	(146)	+*
石巻	23.5	(+3.4)	+*	74.5	(52)	—	7	182.1	(137)	+*
山形	23.3	(+3.2)	+*	124.0	(97)	○	10	174.6	(136)	+*
新庄	23.0	(+3.6)	+*	132.5	(92)	○	14	157.9	(133)	+*
酒田	24.6	(+3.5)	+*	173.0	(107)	+	12	207.1	(137)	+*
福島	24.2	(+3.1)	+*	175.0	(109)	○	12	156.9	(137)	+*
若松	23.4	(+3.1)	+*	82.5	(60)	—	9	192.3	(146)	+*
白河	22.2	(+2.8)	+*	154.5	(75)	—	12	137.6	(121)	+
小名浜	23.9	(+2.4)	+*	251.0	(133)	+	14	195.3	(140)	+*
水戸	24.1	(+2.4)	+*	181.5	(100)	○	15	165.4	(129)	+*
館野(つくば)	24.2	(+2.3)	+*	193.5	(106)	○	12	170.6	(138)	+*
宇都宮	24.4	(+2.5)	+*	223.5	(101)	○	13	144.8	(129)	+*
日光	16.5	(+1.6)	+*	438.5	(121)	+	17	107.8	(107)	○



地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比)		階級
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
前橋	24.9	(+2.5)	+*	201.0	(91)	○	12	152.0	(120)	+
熊谷	25.3	(+2.5)	+*	179.0	(86)	○	13	158.4	(131)	+*
秩父	23.0	(+1.9)	+*	251.5	(107)	○	12	134.3	(128)	+*
東京	26.2	(+2.4)	+*	214.5	(102)	○	14	164.4	(140)	+*
大島	24.5	(+1.5)	+*	272.5	(77)	○	12	165.0	(121)	+
三宅島	25.1	(+0.9)	+	267.0	(77)	—	15	154.3	(114)	+
八丈島	24.8	(+0.3)	○	162.5	(48)	—*	17	151.2	(113)	+
父島	27.4	(-0.1)	○	187.0	(143)	+	10	236.2	(118)	+
千葉	25.5	(+2.2)	+*	143.5	(72)	○	17	169.5	(133)	+*
銚子	25.1	(+2.1)	+*	224.0	(101)	○	16	207.9	(138)	+*
館山	25.0	(+1.7)	+*	156.0	(71)	○	14	188.0	(131)	+*
勝浦	24.9	(+1.8)	+*	235.0	(96)	○	17	190.1	(127)	+
横浜	25.4	(+2.1)	+*	342.0	(146)	+	16	188.6	(144)	+*
長野	23.4	(+2.8)	+*	104.5	(81)	—	5	194.3	(137)	+*
松本	22.4	(+2.4)	+*	105.5	(68)	—	7	193.3	(136)	+*
諏訪	21.3	(+1.8)	+*	113.0	(59)	—	9	181.5	(126)	+*
軽井沢	18.4	(+2.1)	+*	157.0	(76)	—	10	143.6	(121)	+
飯田	22.5	(+1.3)	+	168.0	(77)	○	6	202.0	(144)	+*
甲府	24.7	(+1.9)	+*	143.0	(79)	○	9	183.2	(129)	+*
河口湖	19.6	(+1.2)	+	195.5	(77)	○	12	136.3	(117)	+
静岡	25.5	(+1.4)	+*	287.5	(98)	○	11	202.2	(136)	+*
浜松	25.4	(+1.3)	+	159.5	(64)	—	9	203.8	(127)	+*
御前崎	25.3	(+1.2)	+*	171.0	(71)	—	12	218.2	(130)	+*
三島	25.1	(+1.5)	+*	137.5	(57)	—	11	182.6	(126)	+*
石廊崎	25.0	(+1.4)	+*	193.0	(99)	○	11	206.6	(121)	+*
網代	24.5	(+1.4)	+*	232.0	(92)	○	10	166.6	(128)	+*
名古屋	25.8	(+1.7)	+*	233.5	(100)	○	11	183.2	(121)	+
伊良湖	25.4	(+1.4)	+	211.0	(88)	○	11	185.1	(113)	+
岐阜	25.5	(+1.4)	+	257.0	(108)	○	12	179.8	(114)	+
高山	21.5	(+1.8)	+*	158.5	(67)	○	12	160.1	(129)	+*
津	25.6	(+1.6)	+*	346.0	(127)	+	13	180.1	(115)	+
上野	24.1	(+1.7)	+*	295.5	(173)	+	12	173.7	(127)	+*
尾鷲	24.1	(+0.5)	+	627.5	(91)	○	15	125.6	(96)	○
四日市	24.2	(+1.2)	+	539.0	(219)	+*	14	170.3	(116)	+
新潟	25.2	(+2.7)	+*	224.0	(144)	+	11	221.9	(147)	+*
相川	25.3	(+3.2)	+*	287.5	(202)	+*	11	208.2	(137)	+*
高田	24.5	(+2.5)	+*	246.5	(120)	○	11	211.1	(163)	+*
富山	25.1	(+2.8)	+*	161.0	(73)	—	12	200.4	(151)	+*
伏木	24.8	(+2.4)	+*	169.0	(80)	○	13	195.4	(142)	+*
金沢	25.2	(+2.5)	+*	310.5	(138)	+	15	187.5	(130)	+*
輪島	24.4	(+2.8)	+*	126.5	(59)	—	10	192.7	(139)	+*

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		(h)	(%)
福井	24.8	(+2.1)	+*	347.0	(172)	+	12	197.4 (139) +*
	敦賀	25.3	(+1.9)	+*	227.0	(121)	○	14
彦根	25.3	(+2.1)	+*	173.0	(102)	○	11	192.9 (123) +*
京都	25.6	(+1.5)	+	140.5	(80)	○	11	173.2 (127) +*
	舞鶴	24.7	(+2.0)	+	226.0	(109)	○	9
大阪	26.0	(+1.0)	+	202.0	(126)	+	11	186.6 (119) +
神戸	26.2	(+1.0)	+	143.5	(99)	○	10	186.5 (122) +
	豊岡	24.3	(+2.0)	+	226.0	(100)	○	11
姫路	24.7	(+1.1)	+	225.5	(153)	+	12	166.3 (106) ○
	洲本	24.0	(+0.7)	+	282.5	(152)	+	14
奈良	24.1	(+1.2)	+	289.0	(177)	+	12	176.2 (117) +
和歌山	25.4	(+0.7)	+	302.0	(164)	+	11	180.5 (106) +
	潮岬	24.8	(+0.4)	○	337.0	(111)	+	15
岡山	25.4	(+1.0)	+	120.0	(89)	○	10	165.3 (106) ○
	津山	23.4	(+1.5)	+	69.0	(41)	-	10
広島	25.6	(+1.2)	+	70.0	(41)	-	5	186.6 (113) +
	呉	25.4	(+1.2)	+	34.5	(23)	-*	8
福山	25.2	(+1.6)	+	60.5	(46)	-	10	184.4 (111) +
松江	24.0	(+1.4)	+	197.5	(100)	○	11	159.6 (112) +
	西郷	23.5	(+1.5)	+*	160.0	(71)	-	10
浜田	23.6	(+1.0)	+	168.0	(93)	○	13	161.2 (101) ○
鳥取	24.2	(+1.6)	+	261.0	(128)	+	11	156.0 (112) +
	米子	24.3	(+1.7)	+	123.5	(59)	-	12
境	24.5	(+1.6)	+	122.0	(58)	○	10	144.6 (99) ○
徳島	25.2	(+0.7)	+	314.5	(150)	+	10	155.8 (97) ○
高松	25.2	(+0.9)	+	165.5	(112)	○	12	155.6 (97) ○
	多度津	25.3	(+0.9)	+	171.0	(121)	+	11
松山	24.8	(+0.5)	○	100.5	(77)	○	10	182.2 (110) +
	宇和島	24.3	(-0.1)	○	195.0	(96)	○	12
高知	24.8	(+0.1)	○	533.5	(152)	+	19	164.2 (101) ○
	宿毛	24.1	(-0.2)	○	262.5	(105)	○	15
清水	25.2	(-0.2)	○	307.0	(84)	○	16	178.6 (100) ○
	室戸岬	24.0	(+0.2)	○	471.0	(159)	+	15
山口	24.1	(+0.8)	+	125.0	(69)	-	12	155.6 (98) ○
	下関	24.8	(+0.4)	+	123.0	(71)	-	12
萩	23.5	(+0.6)	○	77.0	(37)	-	10	144.9 (93) ○
福岡	24.5	(+0.1)	○	129.0	(72)	○	13	159.4 (98) ○
	飯塚	23.1	(-0.1)	○	207.5	(114)	○	12

地名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比)		階級
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
大分	24.3	(+0.4)	○	234.0	(107)	○	15	168.3	(109)	+
日田	23.4	(+0.1)	○	67.0	(40)	-	10	143.3	(95)	○
長崎	24.2	(-0.6)	-	212.5	(113)	○	10	148.6	(86)	-
厳原	22.8	(-0.4)	○	316.5	(135)	+	7	161.9	(120)	+
平戸	23.2	(-0.2)	○	476.0	(204)	+*	11	156.8	(98)	○
佐世保	24.3	(-0.2)	○	226.5	(112)	○	11	173.8	(97)	○
雲仙岳	19.5	(-0.7)	-	161.0	(57)	-	12	96.8	(78)	-
福江	23.5	(-0.5)	-	281.0	(99)	○	12	159.7	(96)	○
佐賀	24.4	(+0.2)	○	61.5	(34)	-*	8	171.1	(97)	○
熊本	24.7	(-0.2)	○	111.0	(65)	-	9	176.1	(100)	○
阿蘇山	17.3	(-0.2)	○	198.5	(69)	○	11	121.7	(97)	○
人吉	22.9	(-0.4)	-	218.0	(102)	○	12	142.0	(90)	○
牛深	24.9	(-0.6)	-	171.5	(88)	○	10	190.7	(100)	○
宮崎	24.5	(+0.1)	○	434.0	(122)	+	10	168.2	(108)	○
延岡	23.8	(0.0)	○	380.0	(114)	○	11	177.4	(113)	+
都城	23.5	(-0.4)	-	318.0	(110)	○	12	157.2	(103)	○
油津	24.8	(-0.3)	-	283.0	(90)	○	11	176.0	(112)	+
鹿児島	25.2	(-0.9)	-	248.5	(118)	○	12	153.0	(87)	-
阿久根	24.1	(-0.4)	-	136.0	(66)	○	11	180.7	(96)	○
枕崎	24.2	(-1.0)	-	216.0	(98)	○	13	175.1	(93)	○
屋久島	24.5	(-1.0)	-	596.0	(147)	+	12	140.5	(97)	○
種子島	24.9	(-1.1)	-	371.0	(136)	+	12	148.3	(90)	○
名瀬	26.1	(-0.7)	-	594.0	(196)	+*	13	132.1	(92)	-
沖永良部	26.7	(-0.7)	-	391.0	(260)	+*	10	201.3	(94)	-
那覇	27.2	(-0.4)	-	271.5	(104)	○	12	159.1	(84)	-*
名護	26.9	(-0.4)	-	355.0	(161)	+	14	169.8	(87)	-
久米島	27.0	(-0.4)	-	546.5	(251)	+*	9	183.1	(90)	-
宮古島	27.2	(-0.2)	○	356.0	(155)	+	11	174.7	(95)	○
石垣島	28.0	(+0.1)	○	363.0	(141)	+	9	194.2	(100)	○
西表島	26.8	(-0.5)	-	237.5	(89)	○	10	183.6	(92)	-
与那国島	26.9	(-0.4)	-	85.0	(29)	-*	6	191.5	(105)	○
南大東島	27.3	(-0.3)	-	93.0	(69)	○	11	201.9	(88)	-*

(注) 1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+: 高い (多い)      ○: 平年並      -: 低い (少ない)

各階級の区分値は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1981～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に\*を付加した。この場合には

かなり高い (多い)      かなり低い (少ない)

と表現できる。

3. 値の横に ) や ] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。 ) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが、]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

## 6 順位更新表 2012年9月

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

### 月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
1	稚内	19.4	+2.6	18.9 (1961)	1938	16.8
	北見枝幸	19.0	+3.0	18.3 (1961)	1943	16.0
	羽幌	21.3	+4.4	18.9 (1961)	1921	16.9
	雄武	18.7	+3.2	17.9 (1961)	1942	15.5
	留萌	21.0	+4.2	18.9 (1961)	1943	16.8
	旭川	20.5	+4.6	17.9 (1961)	1888	15.9
	網走	19.8	+3.5	19.0 (1890)	1890	16.3
	小樽	21.6	+3.9	19.5 (1961)	1943	17.7
	札幌	22.4	+4.3	20.0 (2010)	1876	18.1
	岩見沢	21.5	+4.6	18.7 (1961)	1947	16.9
	帯広	20.3	+4.0	18.4 (2010)	1892	16.3
	釧路	19.3	+3.3	17.7 (1999)	1910	16.0
	根室	18.7	+3.0	18.5 (1890)	1879	15.7
	寿都	21.5	+3.7	20.5 (1890)	1884	17.8
	室蘭	21.6	+3.6	20.0 (1961)	1923	18.0
	苫小牧	21.4	+4.0	19.2 (1994)	1942	17.4
	浦河	21.5	+4.2	19.3 (1961)	1927	17.3
	江差	23.0	+3.9	21.3 (1994)	1941	19.1
	函館	22.5	+4.2	20.4 (1890)	1872	18.3
	倶知安	20.2	+4.3	18.2 (1994)	1944	15.9
	紋別	19.3	+3.2	18.3 (1961)	1956	16.1
	広尾	19.4	+3.4	18.3 (1999)	1958	16.0
	大船渡	23.0	+3.5	21.5 (2007)	1963	19.5
	新庄	23.0	+3.6	21.7 (2007)	1957	19.4
	若松	23.4	+3.1	22.8 (2007)	1953	20.3
	深浦	22.4	+3.3	21.5 (1961)	1940	19.1
	青森	23.5	+4.2	21.6 (1994)	1882	19.3
	むつ	22.2	+3.9	20.4 (1994)	1935	18.3
	八戸	23.1	+4.2	20.9 (1994)	1936	18.9
	秋田	24.2	+3.8	22.4 (2007)	1883	20.4
	盛岡	23.2	+4.5	20.7 (2007)	1923	18.7
	宮古	22.7	+3.9	21.1 (1928)	1883	18.8
	酒田	24.6	+3.5	23.2 (2007)	1937	21.1
	山形	23.3	+3.2	22.2 (2007)	1889	20.1
	仙台	23.9	+3.2	22.3 (2007)	1927	20.7
	石巻	23.5	+3.4	22.6 (1890)	1887	20.1
	福島	24.2	+3.1	23.1 (2007)	1889	21.1
	白河	22.2	+2.8	21.4 (1999)	1940	19.4
	小名浜	23.9	+2.4	23.8 (1999)	1910	21.5
	輪島	24.4	+2.8	23.8 (2007)	1929	21.6
	相川	25.3	+3.2	24.0 (2007)	1911	22.1
	新潟	25.2	+2.7	24.7 (2007)	1886	22.5
	金沢	25.2	+2.5	25.1 (1999)	1882	22.7
	伏木	24.8	+2.4	24.4 (1999)	1884	22.4
	富山	25.1	+2.8	24.7 (2007)	1939	22.3
	長野	23.4	+2.8	23.2 (2007)	1889	20.6
	高田	24.5	+2.5	24.2 (2007)	1922	22.0
	宇都宮	24.4	+2.5	24.1 (1999)	1890	21.9
	前橋	24.9	+2.5	24.4 (1999)	1897	22.4

	熊谷	25.3	+2.5	25.0 (1999)	1897	22.8
	秩父	23.0 =	+1.9	23.0 (1999)	1926	21.1
	東京	26.2 =	+2.4	26.2 (1999)	1875	23.8
	彦根	25.3	+2.1	25.2 (1999)	1894	23.2
+						
2	松本	22.4	+2.4	22.7 (2007)	1898	20.0
	軽井沢	18.4 =	+2.1	18.6 (1999)	1925	16.3
	水戸	24.1	+2.4	24.3 (1999)	1897	21.7
	甲府	24.7 =	+1.9	24.9 (1999)	1894	22.8
	館野	24.2	+2.3	24.5 (1999)	1921	21.9
	静岡	25.5 =	+1.4	25.9 (1999)	1940	24.1
	三島	25.1 =	+1.5	25.7 (1999)	1930	23.6
	横浜	25.4	+2.1	25.6 (1999)	1896	23.3
	館山	25.0	+1.7	25.8 (1999)	1968	23.3
	勝浦	24.9	+1.8	25.0 (1999)	1906	23.1
	大島	24.5	+1.5	25.0 (1999)	1939	23.0
	千葉	25.5	+2.2	25.8 (1999)	1966	23.3
+						
3	福井	24.8	+2.1	25.1 (1999)	1897	22.7
	高山	21.5	+1.8	22.1 (2007)	1899	19.7
	諏訪	21.3	+1.8	21.6 (2007)	1945	19.5
	敦賀	25.3	+1.9	25.6 (2007)	1898	23.4
	名古屋	25.8 =	+1.7	26.1 (2010)	1890	24.1
	銚子	25.1	+2.1	25.4 (1999)	1887	23.0
	上野	24.1 =	+1.7	24.7 (1999)	1937	22.4
	津	25.6 =	+1.6	26.0 (2010)	1889	24.0
	日光	16.5	+1.6	17.3 (1999)	1944	14.9

### 月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

### 月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
2	沖永良部	391.0	260	501.5 (1979)	1969	150.2
3	久米島	546.5	251	1330.5 (2001)	1958	217.9

### 月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
2	根室	34.0	20	0.0 (1880)	1879	167.0

### 月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	若松	192.3	146	191.1 (2007)	1953	132.1
	深浦	202.4	133	195.1 (1969)	1940	152.3

	富山	200.4	151	191.6 (1944)	1939	133.1
	高田	211.1	163	188.3 (1933)	1922	129.4
2	新庄	157.9	133	163.0 (1968)	1957	119.0
	酒田	207.1	137	210.4 (1946)	1937	150.7
	小名浜	195.3	140	226.2 (1933)	1910	139.5
	新潟	221.9	147	232.6 (1933)	1926	150.7
	銚子	207.9 =	138	217.3 (1975)	1899	150.3
	静岡	202.2	136	209.1 (1975)	1940	148.9
3	仙台	176.5	146	189.2 (1933)	1927	121.2
	相川	208.2	137	212.2 (1933)	1911	152.4
	飯田	202.0	144	206.3 (1933)	1899	140.2

### 月間日照時間少ない方からの順位更新

3位以内はなし

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ（日別値）に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている（資料不足値）。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。  
 平年値とは1981～2010年の30年間の値を平均したものである。